

いのちとくらしをまもる
防災 減災

令和4年12月20日（火）
延岡河川国道事務所

道の駅「日向」に『防災トイレ』が完成しました！

～災害時に断水しても、約300人がトイレを利用できます～

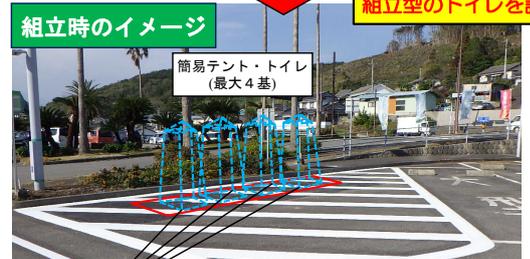
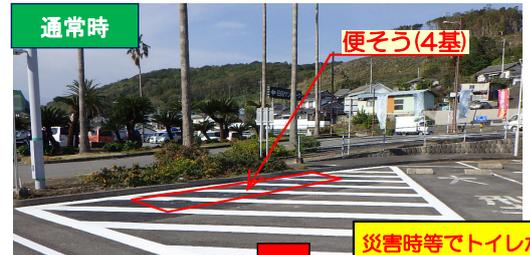
道の駅「日向」は、日向市街地から南へ8kmの国道10号沿いに位置し、休憩、情報発信、地域連携機能の役割を果たしており、日向市の受援拠点として位置づけられています。防災施設を強化し、地域の更なる安全・安心の拠点として整備を進めておりました「防災トイレ※」が第1駐車場内に完成しましたのでお知らせします。

※防災トイレとは・・・『過去の災害発生時における避難所でのトイレ不足問題を受けて』災害避難所などトイレが無い場所、またはトイレが不足する場所に一時的に設置される組立型のトイレであり、使用しない時はコンパクトに収納できます。

〇熊本地震では、「直ぐに使用開始でき、段差がなく、貴重な洋式トイレとして快適に使用できた」と意見を伺っています。

<整備内容>

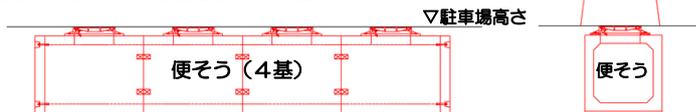
位置図（道の駅日向）



防災トイレ

◎便所は、地下に埋設されているため通常、マンホールの蓋しか見えません

簡易テント・トイレ
※使用時に組立



(近隣住民と車利用者の約300名が利用できる基数です)

[問い合わせ先]

国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所



道路副所長

むらた しげお
村田 茂男 (内線:205)

道路管理課長

ゆあさ なおひろ
由浅 直洋 (内線:431)

(代表)0982-31-1155

(直通)0982-31-1260 FAX:0982-34-4884